

IT業界に体温を

昨今、IT(情報技術)はビジネスにおいて重要な役割を果たしています。しかし、残念ながら、情報化社会においてそれらを扱う人々や、私の思い描く「現代のIT業界」は大切な「体温」を失いつつあります。本来であれば、国を挙げて推進していくべき業界が、「ネット||金儲け||ずるがしい||冷たい」というイメージを持たれているように思えます。

「ITバブルがはじけた」と言われても、ITの力のおかげで、現代の生活は便利で豊かになりました。それなのに、その概念があまりにもネガティブにとらえられています。さまざまな時代背景に

変えていくのは常に人です。インターネットを活用して何をするにおいても、人間の情熱や思いが必要になります。マーケティングとは、「人の心が生み出す未来」です。デザインとは、思いやりであり、配慮です。

インターネットが普及しているこの時代だからこそ、人が大切にしている思いを形にする。そして、熱い体温をもってつなぎ、届ける。新しい時代の道具||インターネット、ITを使って、熱くスマー—toに、お客さまの生活と心を温め続ける。私たちはITの効率を訴える前に、そういった「心熱き人間たちの集団」でありたいと常に思っています。

効率化の前に熱い心

より、今のイメージが根付いていることは十分に承知していますが、もっとITに「体温」のような暖かさを注ぐべきです。

技術や文化、時代を創造し、より良く

今では多くの人間が人生の大半を使って、ITの恩恵を受け生活し、ITに関連した仕事をしています。この文字を脳内に刻んでいるあなたもその一人かもしれません。

今の日本と、未来を創っている自らの人生に誇りを持ち、生きていると実感してほしい。「IT業界に体温を」私たちは強い意志と情熱を胸に抱いて、IT業界に体温を注いでいきます。

人の心を豊かにしたい。温めたい。ウイルゲートはそんな新しいIT企業です。共に未来を創り、一緒に温まりましょう。未来を語りましょう。



《さとう・よしあき》ウイルゲート事業

戦略室室長。某有名パレ
ルのプレスマネージャーを
経て、年商10億円規模のI
T企業のビジョナリーマネ
ージャーに就任。その後現

職。社内外の企業ブランディング、メンタルケアを行っている。産業心理カウンセラー、心理相談員の国家資格も持つ。